

## 福祉サービス第三者評価基準 (様式2)

【 障害者・児福祉サービス版 】 H29年3月1日改定

## 評価対象IV

## A-1 利用者の尊重と権利擁護

		第三者評価結果
A-1-(1) 自己決定の尊重		
	A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	㉑・b・c
<b>評価概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身振りや絵カードをとおして本人が意思表示をしやすいように働きかけています。</li> <li>・午後の自由遊びのプログラムでは、子どもたちに複数の遊びの中から何をしたいかを聞き取り、取り入れています。給食の時間では、セレクトメニュー（月1回）で子どもたちの希望に沿ったメニューを準備しています。</li> <li>・職員は、一人ひとりの子どもたちが気持ちを表出しやすいように配慮しています。利用者の自己決定の尊重やエンパワーメントの理念にもとづく支援は事業所の目的および基本方針に明示され、個別支援計画に反映されています。</li> <li>・職員に対しては利用者の権利について研修を行い、共有化する機会が設けられています。</li> </ul>		
A-1-(2) 権利侵害の防止等		第三者評価結果
	A-1-(2)-① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	㉑・—・c
<b>評価概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止マニュアルがあり、早期発見、届け出報告の手順、再発防止策等の流れがフローチャートで示されています。</li> <li>・権利侵害の防止等について職員は研修を受け、共有する機会を設けています。</li> <li>・療育中に権利侵害の事例はありませんが、気になる事例があり、その時には保健センターに連絡し、保健師さんとの協力連携により保護者への相談支援につなげたことがありました。</li> </ul>		

## A-2 生活支援

		第三者評価結果
A-2-(1) 支援の基本		
	A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a・㉑・c

	A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	㉑・b・c
	A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	a・㉑・c
	A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	㉑・b・c
	A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	㉑・b・c

**評価概要**

- ①・色々なこと（食事、排泄、かたづけ、あいさつなど）が出来るよう、イラストや写真を使って説明したり、出来たときはいっぱい誉めるなどして、出来ることを少しずつ増やしていくようにしています。それらは個別支援計画に反映しています。
- ②・子どもたち一人ひとりの特性に応じたコミュニケーション手段に配慮しています。また、子どもたち一人ひとりから発信される固有のサインにも注視し、子どもたちの側から出される気持ちや感情に気づき、支援するよう心がけています。
- ③・日中活動については個別支援計画に明示され、公園等への外出やリクリエーションも適宜実施されています。子どもたち一人ひとりに対しての支援が目的をもってなされており、日案（計画）が立てられています。
- ④・利用者の障害特性に応じた支援が実施されています。また発達障害に関わる支援スキルについて月に2回程度の頻度で研修を実施しています。特に対応困難な児童には臨床心理士や、言語聴覚士など専門職の支援を得て対応しています。適宜ケース会議、職員会議、検討会に事例を出して検討しています。
- ⑤・保護者に対しては福祉サービス利用のための受給者証の更新手続きなどについてサポートしています。

A-2-(2)	<b>日常的な生活支援</b>	<b>第三者評価結果</b>
	A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	㉑・b・c

**評価概要**

- ・食事支援、排泄支援など標準的支援方法を基礎に、子どもたちの特性に合わせて支援が実施されています。日常的な生活支援のために連絡帳を活用し、家庭での様子を把握しながら支援しています。食事メニューは本人、保護者から希望を聞き、献立に取り入れています。「食の検討会」でも検討します。
- ・食事ではテーブルクロスを活用やオルゴールを流すなどの環境に配慮をしています。子どもが自分のペースで食べられるよう時間にゆとりを持たせた支援をしています。また、季節食や行事食も実施しています。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレは清掃と換気に注意し、清潔な環境を整備しています。温便座を使用しています。個別支援計画について具体的に説明を受ける中で確認しました。</li> </ul>		
A-2-(3) 生活環境		第三者評価結果
	A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	㉓・b・c
<b>評価概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい建物であり、基本的に快適性と安心・安全に配慮した生活環境となっています。特に清潔な環境整備に力を入れて環境の維持をはかっています。</li> <li>・子どもたちの特性上パーテーションを活用して環境保全を図っています。</li> <li>・保護者から門扉の設置について改善を求める意見があり園庭に門扉を設置することを決めました。また毎月美化点検を行い環境保全を図っています。</li> </ul>		
A-2-(4) 機能訓練・生活訓練		第三者評価結果
	A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a・㉔・c
<b>評価概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援計画を策定し、言語聴覚士等の専門職の支援を得ながら機能訓練を実施しています。</li> <li>・子どもたち一人ひとりに対し目的を明らかにしながら生活訓練とモニタリングを実施しています。</li> <li>・関係職種が連携して事例検討会を実施し、ケースの検討、振り返りを行っています。</li> </ul>		
A-2-(5) 健康管理・医療的な支援		第三者評価結果
	A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	a・㉔・c
	A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a・㉔・c
<b>評価概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登園時には連絡帳の確認、検温等のバイタルチェックを行っています。</li> <li>・健康管理マニュアルに基づき医療的支援が実施されています。服薬管理については与薬マニュアルが準備され健康診断、歯科検診も実施しています。</li> <li>・障害児の健康管理について職員研修が実施されています。嘱託医や非常勤の看護師との連携もあり、医療支援につなぐ手順が準備されています。</li> <li>・保護者に対して健康相談等を実施し、健康面でも説明する機会を作っています。</li> </ul>		

A-2-(6) 社会参加, 学習支援		第三者評価結果
	A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a・ <b>b</b> ・c
<p><b>評価概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接する奏の丘（生活介護事業所）との交流、校区小学生との交流、あるいは、買い物体験、飛行場見学、公園での遊び、掃除の練習や自動販売機での購入の練習など、子どもたちや保護者の意向を尊重しながら社会参加のプログラムを準備しています。</li> </ul>		
A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援		第三者評価結果
	A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a・ <b>b</b> ・c
<p><b>評価概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通園事業のため地域生活移行の支援はありませんが、家庭での生活が継続できるよう家族支援を行っています。</li> <li>・相談支援事業所等と連携をとりながら、学齢期に入ったその後を見据えて保護者への支援を実施しています。</li> </ul>		
A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援		第三者評価結果
	A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a・ <b>b</b> ・c
<p><b>評価概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別面談、親子通園、困りごと相談、保護者向け研修などを行っています。特に将来についての不安がある場合には、相談にのると同時に障害者相談支援事業所との連携を適宜としています。</li> </ul>		

A-3 発達支援

		第三者評価結果
A-3-(1) 発達支援		
	A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	<b>a</b> ・b・c

評価概要

- ・児童発達支援センターの特性を生かし、子ども一人ひとりの障害の状況に応じた支援を実施しています。綿密なアセスメントと定期的なモニタリングが実施されています。
- ・専門職との連携がなされており、活動プログラムはチームで立案されています。個別活動とグループ活動が組み合わせられたカリキュラムとなっています。
- ・学校や保育所、他の児童発達支援センターと情報共有、連携・調整を図っています。

A-4 就労支援

		第三者評価結果
A-4-(1) 就労支援		非該当
	A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	a・b・c
	A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組みと配慮を行っている。	a・b・c
	A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組みや工夫を行っている。	a・b・c